

令和7年度 教育計画

西条市立中川小学校

学校番号 60

校長名	合田 和彦	学級数	8 (2)	児童生徒数	67	教職員数	13.5
-----	-------	-----	------------	-------	----	------	------

【経営方針】 地域の宝である子供一人一人の姿を原点として、常に教育のアップデートに励み、全教職員の力を結集することで、子供が自らの問いを追究する深い学びを支え「知・徳・体のバランスの取れた子供」「地域の明日を担うことができる子供」を育む。

<校訓> 自らがんばり 友情ある子

<学校の教育目標>

仲間とともに 明日を拓く たくましい中川っ子の育成

<目指す児童像>

○なかよくする子 ○かんがえる子 ○がんばる子 ○わくわくする子

なかよくする子

【「豊かな心」の育成】

- ・多様性の尊重
- ・心の教育の充実
- ・いじめに負けない仲間

かんがえる子

【「確かな学力」の育成】

- ・主体的・対話的で
深い学びの実現
- ・家庭学習の充実

がんばる子

【「健やかな体」の育成】

- ・体力つくりの推進
- ・正しい知識に基づく健
康的な生活習慣の定着

わくわくする子

【地域に生きる中川っ子の育成】

- ・子供自らがより良い学校を創る特別活動の充実
- ・夢の実現への努力と応援
- ・表現やコミュニケーションを楽しむ場づくり
- ・地域の歴史や現在に学び、未来を支える人材育成

<目指す学校像> ○元気な学校 ○楽しい学校 ○がんばる学校 ○美しい学校

<目指す教師像> ○子供と共に学び続ける教師

○指導力のある信頼される教師

○組織人としての自覚を持つ教師

やりがいや幸福感を
伴った業務改善

学 校

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

家 庭

- PTA活動の活性化
- 家庭教育の充実
- 基本的生活習慣の確立
- 情報モラル教育
- 環境整備

チ ム 中 川

学校運営協議会委員
承認 協働
評価 改善

地域コーディネーター

地 域

- 地域教材の活用
- 交流活動の充実
- 関係機関との連携
- まもり育てる活動
- 子ども教室・未来塾

【地域目標の達成への協力】
○交流・つながり・連携
○環境・景観の保全
○安心・安全な地域
○伝統・文化の継承

PTA 丹原西中学校 中川さくら保育園 中川大好き連合会 学校支援サポーター

重 点 目 標	<p>1 確かな学力の育成を推進し、その充実を図る。【かんがえる子】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) <u>ICT</u>の効果的活用による「学び合い学習」及び「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を通じた、主体的・対話的で深い学びの実現 (2) 問いに向かって子供自らが追究する授業づくりと学びの意欲を伸ばす家庭学習の充実（中川学習スタンダード・レベルアップ学習） <p>2 豊かな心の醸成を推進し、その充実を図る。【なかよくする子】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) <u>人権・同和教育の推進</u>と<u>特別支援教育の充実</u>による多様性の尊重と共生意識の育成 (2) 道徳科を中心とした心に響く教育といじめに負けない仲間づくり <p>3 健やかな体の育成を推進し、その充実を図る。【がんばる子】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 体育科学習による多様な運動とのより良い出会いと運動意欲の向上、ITスタジアムやNSC（中川スポーツクラブ）、外遊びの奨励による体力づくり (2) 正しい知識に基づく<u>基本的生活習慣の育成</u>と健康教育（歯と口の健康、食育指導、スクリーンタイムなど）の展開 <p>4 地域に生きる中川っ子の育成を推進し、その充実を図る。【わくわくする子】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 子供自らがより良い学校、学級を創る主体性を伸ばす特別活動の充実（挨拶運動、花いっぱい運動） (2) 一人一人の将来の夢の理解と、その実現への努力に対する応援 (3) 本物からの学びによる文化的表現やコミュニケーションの魅力体験 (4) 地域を学び、地域に発信する活動を通して、ふるさとに誇りを持ち、中川地区や西条の未来を支える人材の育成（アンダーラインは、丹原西中学校区学校等連携重点項目）
管 理 運 営	<p>1 人的管理（温かさと厳しさ）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 何でも言える信頼関係づくりと教育公務員としての服務徹底 (2) 「キャリアステージにおける指標」に基づいた積極的な研修への参加 (3) 心理的安全性と子供と向き合う時間の確保及び働きがい・幸福感を伴った業務改善の推進 <p>2 物的管理（整備と活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 子供にとって安全・安心で充実した教育環境の整備と効果的活用 (2) 定期的及び日常的な施設・設備の予防的点検と事後対応の徹底 (3) 危機管理意識の高揚と防災体制・校内安全対策の確立 <p>3 事務管理（迅速と適正）</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 校務分掌の明確化と業務の隙間を埋め合う協働しやすい組織づくり (2) 厳正かつ適正で、効率的な事務処理の推進（複数によるチェック体制） (3) 個人情報の適切な管理と共同学校事務室との連携・協力
本 校 教 育 の 特 色	<p>今年度、本校は150周年を迎える。昨年度末には実行委員会を編成し、記念事業の計画立案に取り組んでおり、保護者や地域からの期待も大きい。豊かな自然や地域産業、温かい地域人材を生かした記念事業を行い、子供、保護者、地域の方、教職員にとって思い出深いものにしていく。保護者や地域の方は教育活動に対して大変協力的で、子供を温かく見守ってくださっている。「小」「中」の地域であるため、小中合同で運動会や避難訓練、研修会等を行ったり、近隣の保育園とも連携を深めたりしている。今年度は、小中で一つの学校運営協議会を再編し、教育課題の改善や地域の活性化を目指そうとしている。</p>

